



平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 4日

上場会社名 東洋紡績株式会社
 コード番号 3101
 代表者 代表取締役社長 坂元龍三
 問合せ先責任者 財務経理部長 檜原誠慈

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.toyobo.co.jp/annai/zaimu/>

TEL (06) 6348-3091

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 20年 3月期第3四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 3月期第3四半期	322,583	(1.7)	20,086	(△ 7.5)	16,023	(△ 11.2)	9,230	(△ 13.0)
19年 3月期第3四半期	317,120	(7.7)	21,724	(2.0)	18,051	(2.5)	10,613	(47.9)
19年 3月期	426,666		30,435		25,342		13,472	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年 3月期第3四半期	13	22	12	45
19年 3月期第3四半期	15	23	—	—
19年 3月期	19	32	19	22

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年 3月期第3四半期	517,010		156,285		26.6		197 33	
19年 3月期第3四半期	519,817		150,349		25.3		188 56	
19年 3月期	513,191		152,224		26.0		191 28	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年 3月期第3四半期	18,929		△ 12,033		△ 7,726		13,694	
19年 3月期第3四半期	15,058		△ 893		△ 14,316		12,211	
19年 3月期	27,064		△ 2,925		△ 22,439		14,140	

2. 配当の状況

当社は第3四半期末日を基準日とした配当を実施していないため、記載を省略しております。

3. 平成 20年 3月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	430,000	(0.8)	29,000	(△ 4.7)	24,000	(△ 5.3)	4,500	(△ 66.6)	6	45

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、平成20年2月4日付適時開示資料「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- | | |
|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | 有 |

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における当社グループの連結経営成績(9ヶ月間)は、売上高 322,583百万円、営業利益 20,086百万円、経常利益 16,023百万円、四半期純利益 9,230百万円となり、前年同四半期比増収減益となりました。

当第3四半期(3ヶ月間)の事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

フィルム・機能樹脂事業： 当事業は、原燃料価格の高騰が続く厳しい状況にありましたが、製品価格への転嫁を進めることや、デジタル家電や電子部品分野および自動車分野などで積極的な販売活動を展開することにより、増収(前年同四半期比。以下同様)となりました。

フィルム事業では、包装用フィルムは、原燃料価格高騰の一部を製品価格へ転嫁し、また、需要も堅調に推移した結果、増収となりましたが、原燃料価格の上昇が先行する厳しい環境が続いております。工業用フィルムは、台湾、韓国向けの輸出を中心に引き続き好調を維持し、増収となりました。

機能樹脂事業では、エンジニアリングプラスチックが国内外の自動車分野を中心に、工業用接着剤“パイロン”が情報・記録、電子材料用途で、それぞれ堅調に推移し、増収となりました。

産業マテリアル事業： 当事業は、新商品の研究開発、マーケティング強化等で引き続き事業の積極拡大を目指しましたが、売上は横ばいとなりました。

エアバッグ用基布は、一時的な需給調整があり減収となりましたが、中長期的な需要拡大の傾向に変わりはなく、増産体制の整備を進めています。タイヤコードは、国内外での堅調な需要に支えられ、売上を伸ばすことができました。超高強力ポリエチレン繊維“ダイニーマ”は、安全手袋、釣糸、大型船舶用ロープ等が好調に推移し、大幅に売上を伸ばしました。なお、敦賀事業所における“ダイニーマ”新設備は、順調に立ち上がりました。

フィルター分野では、液晶関連の設備などに採用されている溶剤回収装置が、前年同四半期に大型物件があった影響で減収となりましたが、火力発電所などで使用されるバグフィルター用PPS繊維“プロコン”は売上を伸ばし、各種空気浄化フィルターも大幅に売上を拡大しました。長繊維不織布は、建築関連で減収となりましたが、自動車、各種資材向け需要が堅調で、全体では若干の減収にとどまりました。また、短繊維不織布も順調に推移し、特に自動車分野の売上が引き続き拡大しました。

ライフサイエンス事業： 当事業は、全体として増収となりました。

バイオ分野では、血糖値測定用酵素が堅調に推移し、微増収となりました。医薬品製造受託事業では、受託案件の着実な増加により売上を伸ばしました。また、医薬中間体等のファインケミカル事業は、販売数量の大幅な伸びにより、増収となりました。

人工腎臓用中空糸膜は、世界規模での競争激化により、減収となりました。アクア膜事業では、中東の交換膜需要が堅調に推移し、順調な国内販売と併せて増収となりました。

衣料繊維事業： 当事業では、引き続き汎用衣料用途などの不採算分野の縮小を進めました。

テキスタイル分野では、中東向け輸出が引き続き順調に売上を伸ばしました。一方、寝装用途、カジュアル用途は、事業規模を縮小しました。ファイバー分野では、スパンデックス繊維“エスパ”やエステルなどの縮小を進めた結果、減収となりました。また、アクリル繊維“エクスラン”は、円高による輸出の落ち込みにより減収となりました。

なお、当事業の構造改革のため、染色加工事業、一部の衣料製品事業の休止を決定しました。

その他事業： エンジニアリング、不動産、情報処理サービス、物流サービスなどの事業はそれぞれ概ね計画どおりに推移しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、7,358百万円増加(当中間期末比。以下同様)し、517,010百万円となりました。これは主として、有形固定資産の増加 5,923百万円によるものです。

負債は、5,572百万円増加し、360,725百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加 4,793百万円によるものです。

純資産は 1,786百万円増加し、156,285百万円となりました。主な増加は、当四半期純利益 3,684百万円であり、主な減少は、その他有価証券評価差額金の変動額 809百万円、為替換算調整勘定の変動額 775百万円であります。この結果、自己資本比率は 26.6%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー(9ヶ月間)は、18,929百万円の収入となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益17,334百万円、減価償却費 14,179百万円、法人税等の支払額 6,502百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12,033百万円の支出となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出24,336百万円、有形固定資産の売却による収入 13,829百万円です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,726百万円の支出となりました。主な内容は、長期借入金の返済による支出 16,533百万円、配当金(少数株主への配当金を含む)の支払 3,760百万円であり、一方、長期借入れによる収入 13,890百万円です。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前年度末比 446百万円減の13,694百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期通期の売上高、営業利益、経常利益については、平成19年11月6日発表の予想値を確保できる見込みですが、当期純利益については、前回予想値 12,500百万円を下回る4,500百万円となる見込みです。

詳細については、平成20年2月4日付適時開示資料「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等は、簡便的に課税所得金額を算定し、法定実効税率を使用して計上しています。

(3)最近連結会計年度末からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。また、償却可能限度額まで償却した既存の有形固定資産の残存簿価についても、償却が終了した翌事業年度から5年間で均等償却を行う方法に変更しております。これらの処理の変更により、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期の営業利益は1,419百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,532百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年3月期	平成20年3月期	増減	平成19年3月期
		中間期末 (平成19年9月30日)	第3四半期末 (平成19年12月31日)		期末 (平成19年3月31日)
		金額	金額	金額	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金		12,436	13,958	1,522	14,470
2. 受取手形及び売掛金		87,962	88,540	579	90,730
3. 棚卸資産		95,098	98,522	3,424	92,092
4. 繰延税金資産		4,175	4,117	△ 58	4,576
5. その他		13,609	14,094	484	12,038
6. 貸倒引当金		△ 837	△ 842	△ 5	△ 1,020
流動資産合計		212,443	218,388	5,945	212,885
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物		47,201	50,792	3,591	47,690
(2) 機械装置及び運搬具		56,921	56,672	△ 248	59,221
(3) 土地		116,921	120,337	3,416	116,076
(4) 建設仮勘定		5,661	4,806	△ 855	5,120
(5) その他		3,426	3,445	19	2,778
有形固定資産合計		230,130	236,052	5,923	230,885
2. 無形固定資産					
(1) のれん		803	796	△ 7	979
(2) その他		2,003	1,900	△ 103	1,891
無形固定資産合計		2,806	2,696	△ 109	2,870
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		41,746	40,297	△ 1,450	45,801
(2) 長期貸付金		3,963	4,643	680	4,501
(3) 繰延税金資産		14,117	9,933	△ 4,184	12,296
(4) その他		9,381	9,897	516	7,726
(5) 貸倒引当金		△ 4,933	△ 4,897	36	△ 3,772
投資その他の資産合計		64,274	59,873	△ 4,401	66,551
固定資産合計		297,209	298,622	1,413	300,306
資産合計		509,652	517,010	7,358	513,191

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年3月期	平成20年3月期	増減	平成19年3月期
		中間期末 (平成19年9月30日)	第3四半期末 (平成19年12月31日)		期末 (平成19年3月31日)
		金額	金額	金額	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金		65,344	70,137	4,793	62,793
2. 短期借入金		82,689	79,261	△ 3,429	77,436
3. 1年以内返済予定の長期借入金		18,637	19,174	537	21,519
4. 1年以内償還予定の社債		10,000	10,000	—	300
5. 未払法人税等		1,986	3,946	1,960	5,123
6. 繰延税金負債		79	81	2	90
7. 未払費用		4,175	4,672	497	4,232
8. 預り金		13,689	16,150	2,461	15,520
9. 賞与引当金		4,656	2,240	△ 2,416	4,676
10. その他		11,135	11,875	740	11,766
流動負債合計		212,391	217,536	5,145	203,457
II 固定負債					
1. 社債		—	—	—	10,000
2. 新株予約権付社債		20,000	20,000	—	20,000
3. 長期借入金		62,040	66,616	4,576	64,983
4. 繰延税金負債		7,741	4,885	△ 2,857	7,464
5. 再評価に係る繰延税金負債		28,158	28,100	△ 58	28,164
6. 退職給付引当金		16,896	16,214	△ 682	16,989
7. 役員退職慰労引当金		1,298	1,286	△ 11	1,366
8. 負ののれん		1,812	1,581	△ 230	2,243
9. その他		4,818	4,507	△ 311	6,300
固定負債合計		142,762	143,189	427	157,511
負債合計					
		355,153	360,725	5,572	360,968
(純資産の部)					
I. 株主資本					
1. 資本金		43,341	43,341	—	43,341
2. 資本剰余金		16,033	16,033	—	16,033
3. 利益剰余金		30,140	33,907	3,768	28,131
4. 自己株式		△ 257	△ 266	△ 9	△ 235
株主資本合計		89,256	93,015	3,759	87,269
II. 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金		7,008	6,199	△ 809	8,909
2. 繰延ヘッジ損益		△ 113	△ 138	△ 25	△ 67
3. 土地再評価差額金		39,987	39,903	△ 84	39,996
4. 再評価準備金		6,620	6,620	—	6,620
5. 為替換算調整勘定		△ 7,099	△ 7,874	△ 775	△ 9,206
評価・換算差額等合計		46,404	44,711	△ 1,693	46,252
III. 少数株主持分					
		18,839	18,559	△ 280	18,702
純資産合計					
		154,499	156,285	1,786	152,224
負債純資産合計					
		509,652	517,010	7,358	513,191

(2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科目	平成19年3月期 第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	平成20年3月期 第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	増 減		(参考) 平成19年3月期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売 上 高	317,120	322,583	5,463	1.7	426,666
II 売 上 原 価	249,760	256,557	6,797	2.7	335,369
売上総利益	67,360	66,026	△ 1,334	△ 2.0	91,297
III 販売費及び一般管理費	45,636	45,940	305	0.7	60,862
営業利益	21,724	20,086	△ 1,638	△ 7.5	30,435
IV 営業外収益					
1. 受 取 利 息	283	340	57	20.0	396
2. 受 取 配 当 金	702	811	109	15.6	1,045
3. 賃 貸 料	580	761	181	31.2	761
4. 負ののれんの償却額	667	691	24	3.6	889
5. 持分法による投資利益	750	17	△ 733	△ 97.7	772
6. そ の 他	1,459	1,445	△ 14	△ 1.0	2,363
営業外収益合計	4,441	4,066	△ 375	△ 8.5	6,226
V 営業外費用					
1. 支 払 利 息	2,376	2,415	39	1.6	3,229
2. 退職給付会計基準変更時 差異の費用処理額	1,281	1,216	△ 66	△ 5.1	1,637
3. 出 向 者 人 件 費	909	905	△ 5	△ 0.5	1,275
4. そ の 他	3,548	3,594	46	1.3	5,179
営業外費用合計	8,114	8,129	15	0.2	11,320
経 常 利 益	18,051	16,023	△ 2,028	△ 11.2	25,342
VI 特 別 利 益					
1. 固 定 資 産 売 却 益	123	8,656	8,533		1,305
2. 投資有価証券売却益	4,838	81	△ 4,757		5,154
3. 抱合株式消滅差益	5	—	△ 5		5
4. 貸倒引当金戻入	—	70	70		—
5. 移 転 補 償 金	—	1,809	1,809		—
特別利益合計	4,966	10,617	5,650		6,464
VII 特 別 損 失					
1. 固 定 資 産 売 却 損	15	164	149		53
2. 固 定 資 産 処 分 損	499	736	238		2,612
3. 固 定 資 産 圧 縮 損	—	264	264		—
4. 投資有価証券売却損	—	2	2		—
5. 投資有価証券評価損	1,122	71	△ 1,052		1,130
6. 貸倒引当金繰入	1,040	157	△ 883		825
7. 棚卸資産評価損	—	4,878	4,878		2,414
8. 構造改善関係費	1,112	837	△ 275		2,730
9. 訴訟関連損失	453	1,480	1,027		780
10. 関係会社整理損	107	—	△ 107		389
11. 減 損 損 失	787	716	△ 71		787
特別損失合計	5,134	9,305	4,171		11,720
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,883	17,334	△ 549		20,086
法人税、住民税及び事業税	7,906	5,060	△ 2,846		7,617
法人税等調整額	△ 915	2,617	3,532		△ 1,518
少数株主利益	279	427	148		515
四半期(当期)純利益	10,613	9,230	△ 1,383	△ 13.0	13,472

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

平成20年3月期中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等						少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	再評価 準備金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	43,341	16,033	28,131	△ 235	87,269	8,909	△ 67	39,996	6,620	△ 9,206	46,252	18,702	152,224
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当			△ 3,491		△ 3,491								△ 3,491
中間純利益			5,546		5,546								5,546
連結子会社の増加による減少			△ 4		△ 4								△ 4
連結子会社の減少による減少			△ 51		△ 51								△ 51
土地再評価差額金取崩			9		9								9
自己株式の取得				△ 24	△ 24								△ 24
自己株式の処分		1		2	3								3
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)						△ 1,901	△ 46	△ 9	—	2,107	152	136	288
中間会計期間中の変動額合計	—	1	2,009	△ 22	1,987	△ 1,901	△ 46	△ 9	—	2,107	152	136	2,275
平成19年9月30日残高	43,341	16,033	30,140	△ 257	89,256	7,008	△ 113	39,987	6,620	△ 7,099	46,404	18,839	154,499

平成20年3月期第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等						少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	再評価 準備金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	43,341	16,033	28,131	△ 235	87,269	8,909	△ 67	39,996	6,620	△ 9,206	46,252	18,702	152,224
当四半期の変動額													
剰余金の配当			△ 3,491		△ 3,491								△ 3,491
四半期純利益			9,230		9,230								9,230
連結子会社の増加による減少			△ 4		△ 4								△ 4
連結子会社の減少による減少			△ 51		△ 51								△ 51
土地再評価差額金取崩			93		93								93
自己株式の取得				△ 34	△ 34								△ 34
自己株式の処分		1		3	4								4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)						△ 2,709	△ 71	△ 93	—	1,332	△ 1,541	△ 144	△ 1,685
当四半期の変動額合計	—	1	5,777	△ 31	5,747	△ 2,709	△ 71	△ 93	—	1,332	△ 1,541	△ 144	4,061
平成19年12月31日残高	43,341	16,033	33,907	△ 266	93,015	6,199	△ 138	39,903	6,620	△ 7,874	44,711	18,559	156,285

(参考) 平成19年3月期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等						少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	再評価 準備金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	43,341	16,086	18,556	△ 416	77,567	12,640	—	39,998	6,620	△ 11,682	47,576	17,294	142,437
連結会計年度中の変動額													
剰余金の配当			△ 3,492		△ 3,492								△ 3,492
当期純利益			13,472		13,472								13,472
連結子会社の増加による減少			△ 220		△ 220								△ 220
持分法適用範囲の変動			△ 180	58	△ 122								△ 122
合併による減少			△ 8		△ 8								△ 8
土地再評価差額金取崩			2		2								2
自己株式の取得				△ 47	△ 47								△ 47
自己株式の処分		△ 53		169	116								116
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						△ 3,731	△ 67	△ 2	—	2,476	△ 1,324	1,408	84
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 53	9,574	181	9,702	△ 3,731	△ 67	△ 2	—	2,476	△ 1,324	1,408	9,787
平成19年3月31日残高	43,341	16,033	28,131	△ 235	87,269	8,909	△ 67	39,996	6,620	△ 9,206	46,252	18,702	152,224

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 別 科 目	平成19年3月期 第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	平成20年3月期 第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕	(参考) 平成19年3月期 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,883	17,334	20,086
減価償却費	12,683	14,179	16,938
負ののれんの償却額	△ 667	△ 691	△ 889
貸倒引当金の増加額	1,776	1,004	174
退職給付引当金の減少額	△ 1,804	△ 773	△ 3,265
受取利息及び受取配当金	△ 985	△ 1,151	△ 1,441
支払利息	2,376	2,415	3,229
持分法による投資利益	△ 750	△ 17	△ 772
減損損失	787	716	787
固定資産売却損益・処分損	390	△ 7,756	1,360
固定資産圧縮損	—	264	—
投資有価証券売却損益・評価損	△ 3,715	△ 8	△ 4,024
抱合株式消滅差益	△ 5	—	△ 5
移転補償金	—	△ 1,809	—
構造改善関係費	1,112	837	2,730
訴訟関連損失	453	1,480	780
売上債権の減少額	1,225	2,887	1,343
棚卸資産の増加額	△ 8,077	△ 5,174	△ 2,670
仕入債務の増加額	3,185	7,118	422
前払年金費用の増加額	—	△ 2,046	—
その他	△ 946	△ 2,271	3,328
小計	24,919	26,536	38,109
構造改善関係費	△ 507	△ 775	△ 1,421
訴訟関連損失	△ 1,882	△ 1,393	△ 2,305
訴訟関連の賠償責任保険収入	554	432	1,269
災害による保険金収入	—	631	—
法人税等の支払額	△ 8,027	△ 6,502	△ 8,588
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,058	18,929	27,064
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 10,717	△ 24,336	△ 14,747
有形固定資産の売却による収入	718	13,829	2,433
投資有価証券の取得による支出	△ 444	△ 2,287	△ 793
投資有価証券の売却による収入	9,220	117	9,626
出資による支出	—	—	△ 1
子会社株式の取得による支出	—	△ 162	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 87	—	△ 87
利息及び下記以外の配当金の受取額	1,010	1,170	1,466
持分法適用会社からの配当金受取額	151	130	161
その他	△ 745	△ 495	△ 985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 893	△ 12,033	△ 2,925
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△ 11,152	1,375	△ 17,744
長期借入れによる収入	25,580	13,890	31,701
長期借入金の返済による支出	△ 13,389	△ 16,533	△ 39,726
新株予約権付社債の発行による収入	—	—	19,988
社債の償還による支出	△ 10,000	△ 300	△ 10,300
自己株式の取得による支出	△ 30	△ 34	△ 47
自己株式の売却による収入	733	3	746
利息の支払額	△ 2,221	△ 2,367	△ 3,206
配当金の支払額	△ 3,492	△ 3,491	△ 3,492
少数株主に対する配当金支払額	△ 346	△ 269	△ 360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,316	△ 7,726	△ 22,439
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	89	105	165
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 64	△ 724	1,866
VI 現金及び現金同等物期首残高	11,894	14,140	11,894
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の影響額	306	279	306
VIII 連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	74	—	74
IX 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	12,211	13,694	14,140

事業の種類別セグメント情報

平成19年3月期 第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	フィルム・ 機能樹脂 事業	産業 マテリアル 事業	ライフ サイエンス 事業	衣料繊維 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	94,514	55,294	22,244	110,585	34,482	317,120	—	317,120
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	139	48	114	217	6,624	7,143	(7,143)	—
計	94,653	55,342	22,358	110,802	41,106	324,262	(7,143)	317,120
営業費用	83,280	50,929	18,780	107,771	39,503	300,263	(4,868)	295,395
営業利益	11,373	4,413	3,578	3,032	1,603	23,999	(2,275)	21,724

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,216百万円である。

平成20年3月期 第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	フィルム・ 機能樹脂 事業	産業 マテリアル 事業	ライフ サイエンス 事業	衣料繊維 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	101,038	56,903	24,062	106,446	34,134	322,583	—	322,583
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	361	41	139	136	7,446	8,124	(8,124)	—
計	101,399	56,944	24,201	106,582	41,580	330,706	(8,124)	322,583
営業費用	90,861	52,913	20,662	103,764	39,717	307,917	(5,420)	302,497
営業利益	10,538	4,031	3,539	2,818	1,864	22,790	(2,704)	20,086

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,659百万円である。

【参考】

平成19年3月期[通期](平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	フィルム・ 機能樹脂 事業	産業 マテリアル 事業	ライフ サイエンス 事業	衣料繊維 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	124,614	74,391	32,639	149,585	45,436	426,666	—	426,666
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	180	88	132	260	9,963	10,623	(10,623)	—
計	124,794	74,479	32,771	149,845	55,399	437,289	(10,623)	426,666
営業費用	109,490	68,561	27,186	145,460	52,928	403,625	(7,395)	396,231
営業利益	15,304	5,917	5,585	4,386	2,471	33,663	(3,228)	30,435

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,929百万円である。

(参考) 各事業に属する主要な製品・サービスは次のとおりである。

- | | |
|-------------|--|
| フィルム・機能樹脂事業 | … 包装用フィルム、工業用フィルム、工業用接着剤、エンジニアリングプラスチック、光機能材料等 |
| 産業マテリアル事業 | … 自動車用繊維資材、スーパー繊維、機能フィルター、不織布等 |
| ライフサイエンス事業 | … 診断薬用酵素等のバイオ製品、医薬品、医用膜、医療用具、アクア膜等 |
| 衣料繊維事業 | … 機能衣料、アパレル製品、衣料テキスタイル、衣料ファイバー等 |
| その他事業 | … 建物・機械等の設計・施工、不動産の賃貸・管理、情報処理サービス、物流サービス等 |